

作成年月日	平成 18 年 8 月 10 日
作成部局 課室名	のじぎく国体局 健康生活部のじぎく大会局

のじぎく兵庫国体・のじぎく兵庫大会
大会旗・炬火リレーの実施

1 目的

震災から学んだ教訓である新たな出会いと多彩な交流から生まれる「人と人の絆」の大切さを表現し、県民の心をひとつにつなぐことによって、県民総参加のもと、県下 10 ヲ所で炬火を採火し、両大会旗とともに県下全市町を巡るリレーを行い、開催気運の醸成を図る。

炬火とは「たいまつ」のことで、オリンピックでの聖火にあたる。

2 炬火採火及びリレー

(1) 日程及び採火方法

各地域の特色を生かした方法で行う。

地域	炬火採火地	炬火名	採火方法	採火日	リレー
神戸	東遊園地	希望の灯り	希望の灯りからの移し火	9/15 (金)	9/15~24
阪神南	阪神甲子園 球場	勇気と感動の火	野球のボールの形状の 太陽光集光器具で採火	8/20 (日)	9/17~23
阪神北	宝塚音楽学 校(周辺)	世界に羽ばたく レビューの火	宝塚音楽学校生の歌声 を高電圧に変換し採火	9/16 (土)	9/16~24
東播磨	大中遺跡	天翔る古代の火	ジャンボ舞ぎりで採火	9/18 (祝)	9/18~23
北播磨	日本へそ公 園	未来へつなぐハ ートの火	凹面鏡(反射望遠鏡) で太陽光を集光し採火	9/17 (日)	9/17~23
中播磨	姫路城	世界へ遺す白鷺 の火	パラボラ状の凹面鏡で 太陽光を集光し採火	9/10 (日)	9/10~23
西播磨	播磨科学公 園都市	未来に向かう科 学の火	S P ring 8 の放射光か ら採火	9/16 (土)	9/16~23
但馬	コウノトリ の郷公園	人と自然との共 生の火	コウノトリの形のソー ラーパネルによる発電 と舞ぎりの併用で採火	9/16 (土)	9/16~23
丹波	立杭陶の郷	文化を創る丹波 の火	丹波焼きの登り窯の炎 から移し火	9/18 (祝)	9/18~23
淡路	明石海峡大 橋塔頂	国生み天の火	中学生製作の凹面鏡で 太陽光を集光し採火	9/10 (日)	9/18~23

リレーは、土、日、祝日を中心に実施。

詳細は別紙日程総括表のとおり

(2) リレーの方法

距離

走者リレー又は自動車リレーで実施し、走者リレー区間の距離は、1 km程度とし、最長でも2 km程度とする。

リレー隊

走者リレー隊の走者は12名を基本とする(ただし市町独自での増員は可能) 詳細は別紙編成図のとおり。

走者数

約4,300名(うち障害者219名)

3 炬火集火・点火

(1) のじぎく兵庫国体

開会式(9月30日(土))

炬火の集火及び点火を実施する。

【方法】

第1走者:50年前の国体関係者10名及び平成7年1月17日生まれの児童14名(いずれも公募で決定)が10本の炬火を持って入場

第2走者:兵庫県ゆかりの著名なアスリート5名に引き継ぐ

第3走者:兵庫県の未来を担う若いアスリート2名が炬火台に着火

閉会式(10月10日(火))

「のじぎく兵庫大会」への分火及び納火を行なう。

(2) のじぎく兵庫大会

開会式(10月14日(土))

国体から引き継いだ炬火を、障害者選手と兵庫県を代表するアスリートが共に場内をリレーし、共生社会の実現を表現して、炬火台に点火する。

	障害者選手	兵庫を代表するアスリート
第1走者	視覚障害者選手1名	1名
第2走者	肢体障害者選手2名 (車椅子使用)	
第3走者	知的障害者選手1名	1名
最終走者	聴覚障害者選手1名	1名

閉会式(10月16日(月))

両大会を見守ってきた炬火を、ふるさと兵庫斉唱のもと納火する。

のじぎく兵庫国体・のじぎく兵庫大会 大会旗・炬火リレー日程総括表

地域	神戸	阪神南	阪神北	東播磨	北播磨	中播磨	西播磨	但馬	丹波	淡路
採火地	東遊園地 (神戸市)	阪神甲子園球場 (西宮市)	宝塚音楽学校(周辺) (宝塚市)	大中遺跡 (播磨町)	日本へそ公園 (西脇市)	姫路城 (姫路市)	播磨科学公園都市 (たつの市、上郡町、佐用町)	コウノトリの郷公園 (豊岡市)	丹波立杭焼(陶の郷) (篠山市)	明石海峡大橋塔頂 (淡路市)
炬火名	希望の灯り	勇気と感動の火	世界に羽ばたく レビューの火	天翔る古代の火	未来へつなぐ ハートの火	世界へ遺す 白鷺の火	未来に向かう 科学の火	人と自然との 共生の火	文化を創る 丹波の火	国生み天の火
採火方法	1.17希望の灯りから移し火	集光熱	電気熱(集音式) (宝塚音楽学校生徒)	ジャンボ舞割り	集光熱	集光熱	SPring-8の放射光	舞ぎりと ソーラー発電	登窯から移し火	集光熱
走者リレー区間数 (全308区間)	20区間	22区間	29区間	27区間	38区間	27区間	57区間	41区間	22区間	25区間
8/20(日)		採火式								
9/10(日)						採火・出発式 姫路市				採火式
9/15(金)	採火・出発式 神戸市									
9/16(土)	↓	↓	採火・出発式 宝塚市 伊丹市 川西市				採火・出発式 佐用町	採火・出発式 豊岡市		
9/17(日)	神戸市	出発式 西宮市 芦屋市			採火・出発式 西脇市 多可町	↓	宍粟市	豊岡市 朝来市		↓
9/18 (月・祝)		↓		採火・出発式 播磨町 高砂市 加古川市	加西市 加東市	姫路市	たつの市 太子町	養父市	採火・出発式 篠山市	出発式 淡路市
9/23(土)	↓	尼崎市	↓	稲美町 明石市	三木市 小野市	神河町 市川町 福崎町	相生市 上郡町 赤穂市	新温泉町 香美町	丹波市	洲本市 南あわじ市
9/24(日)	神戸市		猪名川町 三田市							
9/25~29 (月)(金)	↓									
9/30(土)	のじぎく兵庫国体開会式									
10/14(土)	↓ のじぎく兵庫大会開会式									

走者リレー隊の編成

区分	連絡・広報車	先 導 車	リレー走者	本 部 車	救 護 車	後 行 車
編成		 白バイ又はパトカー				 パトカー
間隔	先導車から数百メートル程度先を走行	 <p style="text-align: center;">(間隔については、走行速度等に応じて適宜調整)</p>				
任 務	リレーコース沿道の広報宣伝 中継地及び引継市町との諸連絡 必要物品の運搬 リレーコースの状況・係員の配置確認	リレー隊の先導	炬火トーチの保持 国民体育大会旗の保持 全国障害者スポーツ大会旗の保持 リレー隊長 - 1 県旗（小旗）の保持 - 2 マスコット旗（小旗）の保持	リレーの円滑な運営管理 走行時間の調整 安全灯保持 予備トーチ保管 医療機関への連絡	急病人等の応急処置	リレー隊の押え
係 員	県係員 1 県運転手 1 市町係員 1	警察官 1 又は 2	炬火保持者 1 国民体育大会旗保持者 4 全国障害者スポーツ大会旗保持者 4 リレー隊長 1 - 1 県旗（小旗）保持者 1 - 2 マスコット旗（小旗）保持者 1 計 12 名	県係員 1 県運転手 1 市町係員 1 市町係員（救護担当） 1	医師 1 看護師 1 県係員 1 県運転手 1	警察官 1 又は 2
分 担	県	県 警	市 町	県	県	県 警

採火地、炬火名、採火日及び採火方法一覧

地 域	採火地	炬火名	採火日	採 火 方 法
神 戸	神戸市「東遊園地」	希望の ^{あか} 灯り	平成 18 年 9 月 15 日（金）	移し火 「1.17 希望の灯り」から火を移す。
阪神南	西宮市「阪神甲子園球場」	勇気と感動の火	平成 18 年 8 月 20 日（日）	集光熱 凹面鏡で太陽光を集めて着火する。
阪神北	宝塚市「宝塚音楽学校周辺」	世界に飛ばたくレビューの火	平成 18 年 9 月 16 日（土）	電気熱 宝塚音楽学校生の歌声を高電圧に変換し、放電（人工雷）により着火する。
東播磨	播磨町「大中遺跡」	^{あまかけ} 天翔る古代の火	平成 18 年 9 月 18 日（祝）	摩擦熱 ジャンボ舞ぎりで火を起こす。
北播磨	西脇市「日本へそ公園」	未来へつなぐハートの火	平成 18 年 9 月 17 日（日）	集光熱 凹面鏡で太陽光を集めて着火する。
中播磨	姫路市「姫路城」	世界へ ^{のこ} 遺す ^{しらさぎ} 白鷺の火	平成 18 年 9 月 10 日（日）	集光熱 凹面鏡で太陽光を集めて着火する。
西播磨	たつの市・上郡町・佐用町 「播磨科学公園都市」	未来に向かう科学の火	平成 18 年 9 月 16 日（土）	放射光 「SPRING-8」の放射光をオイルランプに照射して着火する。
但 馬	豊岡市「コウノトリの郷公園」	人と自然との共生の火	平成 18 年 9 月 16 日（土）	合わせ火 摩擦熱（舞ぎり）と電気熱（ソーラー発電）により着火された二つの火を合わせてひとつの火にする。
丹 波	篠山市「丹波立杭焼（ ^{すえ さと} 陶の郷）」	文化を創る丹波の火	平成 18 年 9 月 18 日（祝）	移し火 のぼり窯から吹き出す炎から火を移す。
淡 路	淡路市「明石海峡大橋塔頂」	国生 ^{あま} み天の火	平成 18 年 9 月 10 日（日）	集光熱 凹面鏡で太陽光を集めて着火する。

のじぎく兵庫国体「大会旗・炬火リレー」市町内走者について

1 走者数

4,340人(平成18年7月20日現在)

1 走者数の市町内訳は、別紙1「市町内リレー走者一覧」を参照ください。

2 神戸市については、走者が未確定なため、走者数(予定数359人)を計上しています。

2 走者の構成(神戸の走者予定数359人を除く3,981人)

(1) 男女数

男子 2,350人(59%) 女子 1,631人(41%)

(2) 年代別

未就学児 6人(0.2%)

最年少走者 4歳(稲美町)

小学生 1,458人(36.6%)

中学生 721人(18.1%)

高校生 268人(6.7%)

高校卒業~64歳 1,361人(34.2%)

65歳以上 167人(4.2%)

最年長走者 85歳(小野市)

(3) 障害者走者数 219人

うち 身体障害者数 94人(うち車いす走者数17人)

知的障害者数 125人

なお、介助者数(障害者の介助を行う走者)83人

3 著名な走者

(1) 福本 豊(尼崎市:元阪急ブレーブス・現朝日放送野球解説者)

(2) アマレンジャー(尼崎市:阪神尼崎商店街 応援戦隊)

(3) 鶴谷 邦弘(西宮市:報徳学園高等学校陸上部総監督)

(4) 寺下 好穂(赤穂市:陸上競技400m元日本代表)

(5) 平尾 あゆみ(赤穂市:デフリンピックバレーボール日本代表)

市町内リレー走者一覧

	市町名 (実行委員会)	区間数	走者数	性別		年代別						障害種別			車いす 使用数	介助者数
				男	女	未就学 児	小学生	中学生	高校生	高校卒業 ~64歳	65歳以 上	身体	知的	計		
1	神戸市	20	359											0		
2	尼崎市	9	111	63	48		22	15	6	62	6	5		5	3	
3	西宮市	9	117	78	39		22	10	26	46	13	3	2	5	3	
4	芦屋市	4	48	32	16		8	3	6	21	10		1	1		
5	伊丹市	6	76	50	26		36	15		24	1	2	2	4	4	
6	宝塚市	8	105	61	44		27	15	7	48	8	5	3	8	9	
7	川西市	6	97	44	53		32	25	2	35	3	1		1	1	
8	三田市	6	92	55	37		24	23	4	38	3	9	9	18	7	
9	猪名川町	3	36	22	14			27		9			3	3	3	
10	明石市	7	95	56	39		82			11	2		2	2		
11	加古川市	4	158	96	62		91	11	2	50	4	2	1	3	1	
12	高砂市	7	84	47	37	1	24	17	10	27	5			0		
13	稲美町	4	48	26	22	1		16	4	26	1			0		
14	播磨町	5	60	26	34		30	9	3	16	2		1	1		
15	西脇市	7	89	53	36		26	8	6	44	5	4	2	6	4	
16	三木(三木)	5	64	48	16			7		51	6	3	2	5	4	
17	(吉川)	2	24	12	12		4	3	9	5	3			0		
18	小野市	5	81	65	16		26	6	8	36	5	1		1	1	
19	加西市	5	60	43	17			1	10	38	11	1		1		
20	加東市	8	102	61	41		50	19		32	1		1	1	1	
21	多可町	6	74	49	25		28	12	6	25	3	2	8	10	2	
22	姫路市	19	231	126	105		80	42	20	84	5	2	1	3	3	
23	神河町	4	49	12	37			38		11		1		1	1	
24	市川町	2	25	13	12		10	6		7	2	2	1	3	1	
25	福崎町	2	25	17	8		12	7	1	5		1	1	2	1	
26	相生市	4	86	53	33		42	30	4	9	1	2	2	4	2	
27	たつの市	11	220	122	98	2	87	27	26	75	3	3	4	7	3	
28	赤穂市	10	122	71	51		75	11	1	28	7	1		1		
29	宍粟市	13	157	106	51		51	28	12	62	4	11		11	1	
30	太子町	5	60	42	18		23	17	2	11	7	1	4	5	1	
31	上郡町	2	28	18	10		7	4	3	11	3	2		2		
32	佐用町	8	96	60	36		68	15	2	10	1			0		
33	播磨科学公園都市	4	49	38	11		6		16	26	1	1	4	5	1	
34	豊岡市	15	186	117	69		28	43	13	89	13	8	15	23	6	
35	養父市	8	96	47	49			96						0		
36	朝来市	8	101	68	33			33	15	38	15	9	9	18	5	
37	香美町	6	72	53	19		4	21	4	39	4			0		
38	新温泉町	4	48	28	20		10	9	14	15				0		
39	篠山市	10	121	75	46		56	12	4	46	3	1	1	2		
40	丹波市	12	270	102	168	2	249			19				0		
41	洲本市(洲本)	4	50	32	18		5	5	9	29	2	4	2	6		
42	(五色)	2	26	16	10		5	3	2	14	2	1	5	6	2	
43	南あわじ市	8	97	52	45		45	24	7	21		1	5	6	1	
44	淡路市	11	145	95	50		63	8	4	68	2	5	34	39	13	
	合計	308	4,340	2,350	1,631	6	1,458	721	268	1,361	167	94	125	219	17	83

炬火トーチ及びトーチホルダーについて

のじぎく兵庫国体・のじぎく兵庫大会「大会旗・炬火リレー」及びのじぎく兵庫国体開・閉会式で使用する炬火トーチ及びトーチホルダーについては、煙の発生を抑える事と軽量化を目的とし、県立工業技術センター等の協力を得てオリジナルの作品を使用することとなった。

なお、炬火トーチについては、兵庫県高等学校教育研究会工業部会の協力により県下17校の高等学校の生徒が製作する。

【参 考】

「のじぎく兵庫国体」開会式の概要

(1) 日 時：平成18年9月30日(水)(概ね10:30～15:45)

(2) 場 所：ユニバー記念競技場(神戸市須磨区緑台)

(3) 次 第： オープニングプログラム

式 典 ・ 役員・選手団入場

・ 開会宣言

・ 国旗掲揚

・ 炬火入場・点火

・ 選手代表宣誓

など

役員・選手団退場

式典後アトラクション

終 了

オリジナルトーチ&ホルダーの製作経緯と特徴

1 製作経緯

(1) トーチ

炬火リレーは、前回兵庫県で国体が開催された翌年の昭和32年から実施されてきた。特に昭和39年以降は、市販の化学反応を利用したトーチを用いたため、大量の煙が発生し、目立つがランナーの健康面への不安、また周りが見えにくくなること、さらに水でも消えないなど取り扱い上での問題もあった。

また、オリンピックなどで使用しているガス方式は非常に多額の経費を要し、しかも重量が重いという問題があった。

兵庫県ではこうした課題を解決するため、平成16年度より篠山産業高校の協力のもとオリジナルトーチの開発に取り組み、平成17年度には安全面などで県立工業技術センターの監修も得て、煙が少なく、構造も簡単で、経費もより少ないトーチをめざしてきたが、このたび実用化と量産のめども立ったため、市町リレー等で使用することとした。

(2) トーチホルダー

トーチの炎等から手を守るトーチホルダーについては、これまでの県では市販のプラスチック製か、あるいはPR効果を狙って間伐材などを用いた製品が使用されてきた。

兵庫県では、地場産業でもあるケミカルシューズ製造業において靴型として利用されている他、小型原動機のエンジン等にも数多く使用されているアルミ鋳造品とした。

また、より高いPR効果や軽量化などをめざし、県立工業技術センターの協力を得て、はばたんの形状のアルミ製ホルダーの実用化がなった。

なお、県立工業技術センターには、同センターが有するRP(ラピッドプロトタイピング)技術を用いたデザインのほか、材料選定、加工方法など全面的な協力を得た。

2 特徴

(1) 県民総参加 ~トーチは高校生が製作~

トーチは市町リレー等で使用するため大量に必要であり(約420本)、その製作にあたっては県下の工業系高校で構成する高等学校教育研究会工業部会(上記の篠山産業高校もメンバー)の協力で製作することとした。

具体的には同部会のうち17校(県立13校、市立4校)の生徒が製作することとなった。

(2) 少煙化 ~視界良好~

化学反応でなく、ジッポーオイルを燃料としたことにより煙がほとんどでないトーチを実現した。

(3) 軽量化 ~炬火ランナーの負担軽減~

トーチもホルダーも材質をアルミとしたことでこれまでにない軽量化を実現した。

ガストーチ&ホルダー(トリノオリンピック) 約1850g

市販のトーチ&ホルダー 約760g

兵庫県オリジナルトーチ&ホルダー 約720g

(3) より高いPR効果 ~はばタン効果~

ホルダーを国体のマスコットである「はばタン」としたことで、より具体的なインパクトが強くなりPR効果が高い。

(4) 経費の削減効果

ガストーチ&ホルダー(アテネオリンピック) 約40,000円/本

市販のトーチ&ホルダー 約22,000円/本

兵庫県オリジナルトーチ&ホルダー 約9,000円/本

オリジナル炬火トーチ製作協力校一覧

学 校 名	作製本数	校長名	担当教諭	住 所	電話番号
兵庫県立相生産業高等学校	20	橋本 俊雄	蛭子 恭宏	相生市千尋町10 - 50	0791-22-0595
兵庫県立尼崎工業高等学校	30	大久保 敬補	曾我部 俊二	尼崎市長洲中通1 - 13 - 1	06-6481-4841
兵庫県立小野工業高等学校	40	井原 勝	福永 明人	小野市片山町1034 - 1	0794-63-1941
兵庫県立神崎工業高等学校	15	稲垣 明	今村 孝幸	尼崎市長洲中通1 - 13 - 1	06-6481-5503
兵庫県立神戸工業高等学校	15	福井 純一	元秋 静馬	神戸市兵庫区和田宮通2 - 1 - 63	078-651-2811
兵庫県立篠山産業高等学校	30	岡田 邦夫	森田 邦夫	篠山市郡家403 - 1	079-552-1194
兵庫県立飾磨工業高等学校	30	宮本 俊郎	高橋 伸造	姫路市飾磨区細江319	0792-35-1951
兵庫県立洲本実業高等学校	20	川添 隆弘	山崎 篤史	洲本市宇山2 - 8 - 65	0799-22-1240
兵庫県立東播工業高等学校	30	鶴谷 初廣	藤本 廣道・小松 寿之	加古川市東神吉町神吉字山の下1748 - 1	0794-32-6861
兵庫県立豊岡総合高等学校	20	尾花 雅一	中村 誠	豊岡市加広町6 - 68	0796-22-7177
兵庫県立西脇工業高等学校	60	増尾 禮二	竹中 修	西脇市野村町1790	0795-22-5506
兵庫県立姫路工業高等学校	20	西井 哲	井上 茂夫	姫路市伊伝居600 - 1	0792-84-0111
兵庫県立兵庫工業高等学校	20	岸本 芳信	榊田 勝・竹田 幸生	神戸市兵庫区和田宮通2 - 1 - 63	078-671-1431
尼崎市立尼崎産業高等学校	20	山之内 誠	青木 幸隆	尼崎市東難波町2 - 17 - 64	06-6481-1431
尼崎市立尼崎工業高等学校	15	内藤 康男	辻本 恵一	尼崎市東難波町2 - 17 - 64	06-6481-7700
神戸市立科学技術高等学校	20	川崎 正幸	鷓崎 研一	神戸市中央区脇浜町1 - 4 - 70	078-272-9900
神戸市立神戸工科高等学校	15	生駒 七三男	藤井 義治	神戸市中央区脇浜町1 - 4 - 70	078-272-9910
合計	420				